

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	北海道	地区名	かなやま湖畔
-----	-------------	-------	-----	-----	--------

1. 総費用総便益比の算定

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	①＝②＋③	2,158,423(2,278,697)千円	
当該事業による費用	②	1,398,267(1,478,859)千円	
その他費用	③	760,156(799,838)千円	関連事業費＋資産価額＋再整備費
評価期間	④	46 年	当該事業の工事期間＋40 年
総便益額(現在価値化)	⑤	3,341,693(3,926,561)千円	
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	1.54(1.72)	

2. 年効果額の総括

項	目	年効果額（千円）	効果の内容
食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	110,403(110,403)	農道、客土、暗渠排水、鳥獣侵入防止施設、農用地改良保全の整備を実施した場合と実施しなかった場合の農作物生産量が増減する効果 対象作物：水稻、小麦、大麦、ばれいしょ、にんじん、てんさい、スイートコーン
	品質向上効果	3,308(3,308)	農道の整備を実施した場合と実施しなかった場合での農作物単価が増減する効果 対象作物：ばれいしょ、にんじん
	営農経費節減効果	16,844(16,844)	客土、暗渠排水、鳥獣侵入防止施設、農用地改良保全の整備を実施した場合と実施しなかった場合の営農経費が増減する効果 対象作物：水稻、小麦、大麦、ばれいしょ、にんじん、てんさい、スイートコーン
	維持管理費節減効果	-306(-306)	農道、鳥獣侵入防止施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での維持管理費が増減する効果

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
食料の安定供給の確保に関する効果	営農に係る走行経費節減効果	53,161(53,161)	農道の整備を実施した場合と実施しなかった場合での走行経費が節減又は維持される効果 対象作物：小麦、大麦、ばれいしょ、にんじん、てんさい、スイートコーン
農村の振興に関する効果	維持管理費節減効果	－(-311)	市民農園の整備を実施した場合と実施しなかった場合での維持管理費が増減する効果
	一般交通等経費節減効果	2,890(2,890)	農道の整備を実施した場合と実施しなかった場合に一般交通車の走行経費が節減又は維持される効果
	地域コミュニティ維持向上効果	－(5,107)	整備した市民農園を活用することにより、地域の連帯意識・コミュニティが維持向上される効果
多面的機能の発揮に関する効果	都市・農村交流促進効果	－(37,008)	整備した市民農園を地域のレクリエーションの拠点、交流の場として活用できる効果
計		186,300(228,104)	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	千葉県	地区名	御宿
-----	-------------	-------	-----	-----	----

1. 総費用総便益比の算定

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	①＝②＋③	944,544(944,544)千円	
当該事業による費用	②	944,544(944,544)千円	
その他費用	③	0 (0)千円	関連事業費＋資産価額＋再整備費
評価期間	④	46年	当該事業の工事期間＋40年
総便益額(現在価値化)	⑤	1,048,162(1,048,162)千円	
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	1.10(1.10)	

2. 年効果額の総括

項	目	年効果額（千円）	効果の内容
食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	47,646(47,646)	ほ場整備を実施した場合としない場合での作物生産量が増減する効果 対象作物：水稻、青刈りとうもろこし、大豆、花卉類、ばれいしょ、さといも、ねぎ、だいこん、はくさい
	営農経費節減効果	14,050(14,050)	ほ場整備を実施した場合としない場合での営農経費が増減する効果 対象作物：水稻
	維持管理費節減効果	-2,715(-2,715)	ほ場整備を実施した場合としない場合での維持管理費が増減する効果
農業の持続的発展に関する効果	耕作放棄防止効果	106(106)	ほ場整備により耕作放棄の発生が防止され、作物生産効果や多面的機能が維持される効果
農村の振興に関する効果	地籍確定効果	865(865)	ほ場整備の実施により地籍が明確となる効果
計		59,952(59,952)	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	高知県	地区名	四万十窪川
-----	-------------	-------	-----	-----	-------

1. 総費用総便益比の算定

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	①＝②＋③	2,191,767(2,217,554)千円	
当該事業による費用	②	1,390,109(1,412,291)千円	
その他費用	③	801,658(805,263)千円	関連事業費＋資産価額＋再整備費
評価期間	④	46年	当該事業の工事期間＋40年
総便益額(現在価値化)	⑤	3,536,579(3,568,833)千円	
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	1.61(1.60)	

2. 年効果額の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	139,546(141,019)	農業用排水施設、ほ場整備、鳥獣侵入防止施設、生態系保全施設の整備による農作物の生産量が増減する効果 対象作物：しょうが、水稲、大豆、たばこ
	営農経費節減効果	59,129(59,072)	農業用排水施設、ほ場整備、生態系保全施設の整備による営農経費が節減される効果 対象作物：しょうが、水稲、大豆、たばこ
	維持管理費節減効果	-3,200(-3,247)	農業用排水施設、ほ場整備、生態系保全施設の整備による維持管理費が節減される効果
農村の振興に関する効果	地籍確定効果	1,257(1,257)	ほ場整備により地籍が明確になる効果
多面的機能の発揮に関する効果	景観・環境保全効果	－(234)	生態系保全施設の整備による生活環境の向上等にかかる効果
計		196,732(198,335)	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	熊本県	地区名	七 浦
-----	-------------	-------	-----	-----	-----

1. 総費用総便益比の算定

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	①＝②＋③	856,979(1,118,842)千円	
当該事業による費用	②	738,232(958,252)千円	
その他費用	③	118,747(160,590)千円	関連事業費＋資産価額＋再整備費
評価期間	④	47 年	当該事業の工事期間＋40年
総便益額(現在価値化)	⑤	2,271,884(2,781,700)千円	
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	2.65(2.48)	

2. 年効果額の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	26,683(27,895)	農業用排水施設、ほ場整備、農地防災施設、営農飲雑用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での作物生産量が増減する効果 対象作物：水稲、はくさい、たまねぎ、柑橘類
	品質向上効果	490(490)	農道の整備を実施した場合と実施しなかった場合での荷傷み防止の効果 対象作物：だいこん、柑橘類
	営農経費節減効果	20,100(37,900)	農業用排水施設、ほ場整備、営農飲雑用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果 対象作物：水稲、はくさい、たまねぎ、なす
	維持管理費節減効果	102(-102)	農業用排水施設、農道、ほ場整備、農地防災施設、農業集落道、営農飲雑用水施設、農業集落防災安全施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での維持管理費が増減する効果
	営農に係る走行経費節減効果	6,498(9,179)	農道、農業集落道の整備を実施した場合と実施しなかった場合での走行経費が節減又は維持される効果 対象作物：水稲、だいこん、柑橘類

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農業の持続的発展に関する効果	耕作放棄防止効果	5,205(5,205)	ほ場整備を実施した場合と実施しなかった場合での耕作放棄の発生が防止され、作物生産及び多面的機能が維持される効果
	災害防止効果(農業)	1,532(3,295)	農地防災施設、農業集落防災安全施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による被害額が増減する効果
農村の振興に関する効果	地域用水効果	350(350)	農地防災施設の整備を実施した場合に地域用水としての機能が維持される効果
	一般交通等経費節減効果	2,935(8,717)	農道、農業集落道の整備を実施した場合と実施しなかった場合での一般交通の走行経費が節減又は維持される効果
多面的機能の発揮に関する効果	災害防止効果（一般・公共）	181(181)	農地防災施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による被害額が増減する効果
	水源かん養効果	52,754(52,754)	農業用排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での河川水源や地下水源へのかん養に寄与する効果
計		116,830(145,864)	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	熊本県	地区名	菊池東部２期
-----	-------------	-------	-----	-----	--------

１．総費用総便益比の算定

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	①＝②＋③	1,491,517(1,586,863)千円	
当該事業による費用	②	1,189,121(1,273,513)千円	
その他費用	③	302,396(313,350)千円	関連事業費＋資産価額＋再整備費
評価期間	④	46年	当該事業の工事期間＋４０年
総便益額(現在価値化)	⑤	1,908,124(2,224,755)千円	
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	1.27(1.40)	

２．年効果額の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	35,288(36,457)	農業用排水施設、ほ場整備、暗渠排水、集落環境管理施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での農作物生産量が増減する効果 対象作物：水稻、さといも、飼料作物、小麦、ごぼう、大豆、ねぎ、ばれいしょ、キャベツ
	営農経費節減効果	21,239(23,965)	農業用排水施設、ほ場整備、暗渠排水、集落環境管理施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果 対象作物：水稻、さといも、飼料作物、小麦、ごぼう、大豆、ねぎ、ばれいしょ、キャベツ
	維持管理費節減効果	2,120(-793)	農業用排水施設、ほ場整備、農業集落道、集落環境管理施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での維持管理費が増減する効果

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
	営農に係る走行経費 節減効果	－（131）	農業集落道の整備を実施した場合と実施 しなかった場合での走行経費が節減又は 維持される効果 対象作物：水稻、さといも、飼料作物、 小麦、ごぼう
農業の持続 的発展に関 する効果	耕作放棄防止効果	28,888(28,888)	ほ場整備を実施した場合と実施しなかつ た場合での耕作放棄の発生が防止され、 作物生産及び多面的機能が維持される効 果
	災害防止効果(農業)	5,473(5,473)	農業用排水施設の整備を実施した場合 と実施しなかった場合での災害による被 害額が増減する効果
	農業労働環境改善効 果	1,600(1,895)	農業用排水施設、集落環境管理施設の 整備を実施した場合に労働環境が質的に 改善される効果
農村の振興 に関する効 果	一般交通等経費節減 効果	－（12,280）	農業集落道の整備を実施した場合と実施 しなかった場合での一般交通の走行経費 が節減又は維持される効果
	地籍確定効果	124(124)	ほ場整備の実施により、区画の整形や確 定測量が行われることで、地籍が明確に なる効果
	地域エネルギー活用 効果	－（2,145）	集落環境管理施設の整備を実施した場合 に周辺地域の臭気等が改善される効果
計		94,732(110,565)	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	大分県	地区名	本耶馬溪
-----	-------------	-------	-----	-----	------

1. 総費用総便益比の算定

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	①＝②＋③	522,310(1,223,179)千円	
当該事業による費用	②	364,841(1,108,826)千円	
その他費用	③	157,469(114,353)千円	関連事業費＋資産価額＋再整備費
評価期間	④	45年	当該事業の工事期間＋40年
総便益額(現在価値化)	⑤	872,901(1,898,191)千円	
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	1.67(1.55)	

2. 年効果額の総括

項	目	年効果額（千円）	効果の内容
食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	40,433(40,963)	農業用排水施設、ほ場整備、暗渠排水、鳥獣侵入防止施設、営農飲雑用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での農作物生産量が増減する効果 対象作物：水稻、さといも、小麦、イチゴ、はくさい、大豆等
	営農経費節減効果	7,154(7,154)	ほ場整備、暗渠排水、鳥獣侵入防止施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果 対象作物：水稻、小麦、はくさい、大豆等
	維持管理費節減効果	-573(-2,738)	農業用排水施設、ほ場整備、農業集落道、営農飲雑用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での維持管理費が増減する効果

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農村の振興に関する効果	生活環境改善効果	－(1,617)	農業集落道、農業集落防災安全施設の整備を実施した場合の日常生活の安全性・快適性が向上する効果
	生活用水確保効果	－(61,285)	営農飲雑用水施設の整備を実施した場合の生活に必要な上水道を利用することができる効果
	災害時応急対策効果	－(1,480)	農業集落防災安全施設整備の実施により災害時の貯水池の水を雑用水として利用可能となる効果
計		47,014(109,761)	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	鹿児島県	地区名	宮之城
-----	-------------	-------	------	-----	-----

1. 総費用総便益比の算定

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	①＝②＋③	2,677,694(3,027,239)千円	
当該事業による費用	②	1,093,398(1,375,682)千円	
その他費用	③	1,584,296(1,651,557)千円	関連事業費＋資産価額＋再整備費
評価期間	④	46年	当該事業の工事期間＋40年
総便益額(現在価値化)	⑤	7,349,169(8,012,846)千円	
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	2.74(2.64)	

2. 年効果額の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	63,501(63,501)	農業用排水施設、ほ場整備、暗渠排水、鳥獣侵入防止施設、農用地の改良保全の整備を実施した場合と実施しなかった場合での農作物生産量が増減する効果 対象作物：水稲、飼料作物、さといも、かぼちゃ
	品質向上効果	163(163)	農道の整備を実施した場合と実施しなかった場合での荷痛み防止の効果 対象作物：柑橘類、さといも、ばれいしょ
	営農経費節減効果	251,204(251,204)	農業用排水施設、ほ場整備、暗渠排水、鳥獣侵入防止施設、農用地の改良保全の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果 対象作物：水稲、飼料作物

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
食料の安定供給の確保に関する効果	維持管理費節減効果	-452(-421)	農業用排水施設、農道、ほ場整備、農地防災、農用地の改良保全、農業集落道、農業集落排水の整備を実施した場合と実施しなかった場合での維持管理費が増減する効果
	営農に係る走行経費節減効果	44,072(44,072)	農道の整備を実施した場合と実施しなかった場合での走行経費が節減又は維持される効果 対象作物：水稻、飼料作物、たばこ、茶、ばれいしょ、柑橘類、さといも
農業の持続的発展に関する効果	災害防止効果(農業)	3,358(3,358)	農業用排水施設、ほ場整備、農地防災、農用地の改良保全の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による被害額が増減する効果
	農業労働環境改善効果	2,165(2,165)	ほ場整備、鳥獣侵入防止施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合に労働環境が質的に改善される効果
農村の振興に関する効果	災害時応急対策効果	－(3,982)	農業集落防災施設において整備した施設を災害時に活用することができる効果
	生活環境改善効果	－(30,076)	農業集落道、農業集落排水、農業集落防災施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での日常生活の安全性や快適性が増減する効果
	地域コミュニティ維持向上効果	－(696)	整備した施設の活用を通じて地域の連帯意識コミュニティが維持向上される効果
計		364,011(398,796)	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	鹿児島県	地区名	西之表
-----	-------------	-------	------	-----	-----

1. 総費用総便益比の算定

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	①＝②＋③	1,603,187(2,027,016)千円	
当該事業による費用	②	1,073,761(1,430,848)千円	
その他費用	③	529,426(596,168)千円	関連事業費＋資産価額＋再整備費
評価期間	④	46年	当該事業の工事期間＋40年
総便益額(現在価値化)	⑤	3,362,598(3,987,805)千円	
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	2.09(1.96)	

2. 年効果額の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	24,602(24,602)	農業用排水施設、ほ場整備、農用地開発、鳥獣侵入防止施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での農作物生産量が増減する効果 対象作物：水稻、飼料作物、ばれいしょ、かんしょ、さとうきび、茶
	品質向上効果	549(549)	農道の整備を実施した場合と実施しなかった場合での作物の荷痛みが増減する効果 対象作物：かんしょ、ばれいしょ
	営農経費節減効果	54,016(58,444)	農業用排水施設、ほ場整備、鳥獣侵入防止施設、営農飲雑用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果 対象作物：水稻、さとうきび、かんしょ、ばれいしょ、飼料作物

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
食料の安定供給の確保に関する効果	維持管理費節減効果	-1,195(-1,249)	農業用排水施設、農道、ほ場整備、農用地開発、農業集落道、農業集落排水の整備を実施した場合と実施しなかった場合での維持管理費が増減する効果
	営農に係る走行経費節減効果	86,878(86,878)	農道の整備を実施した場合と実施しなかった場合での走行経費が節減又は維持される効果 対象作物：かんしょ、水稻、飼料作物、スナップエンドウ、たばこ、茶、ばれいしょ
農業の持続的発展に関する効果	災害防止効果(農業)	3,024(3,024)	農業用排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による被害額が増減する効果
	農業労働環境改善効果	3,977(3,977)	ほ場整備、鳥獣侵入防止施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合に労働環境が質的に改善される効果
農村の振興に関する効果	生活環境改善効果	－(33,343)	農業集落道、農業集落排水、農業集落防災安全施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での日常生活の安全性や快適性が増減する効果
計		171,851(209,568)	